

ねりまの文化財

文化財に親しまおう! 東京文化財ウィーク 二〇〇五

11月1日から7日は文化財保護強調週間です。昭和24年に火災に遭った法隆寺金堂の修復工事が、昭和29年11月2日、竣工しました。これを記念し、その前後の一週間を「文化財保護強調週間」と定め、全国的に文化財の保護と活用について考える行事が行なわれます。

都が主催する東京文化財ウィークも文化財に触れる機会を作ることにより、文化財を身近で親しみのある存在と感じ、保護意識を高めることを目的に行なわれ、8年目を迎えます。

11月3日(木・祝)から13日(日)までの11日間、都内全域で国及び都指定文化財331件を一斉に公開するとともに、10月1日(土)から11月30日(水)までは、文化財関連企画事業として124事業の実施を予定しています。
練馬区も毎年参加しており、区民ボラ

ンティアが企画・運営に携わる「文化財めぐり」を春に引き続き実施します。区民ボランティアの方々が二ページにご案内したコースに分かれ、調査や実踏を重ね準備を進めています。



春の文化財めぐり

また、11月3日には石神井城跡(中世の武将豊島氏の城郭跡)を解説を聞きながら歩くミニ・ツアーや、主郭内では平成10年度からの発掘調査の成果をパネ

練馬区教育委員会
生涯学習課
(文化財係)
Tel 3993-1111
〒176-8501
練馬区豊玉北6-12-1

ルや出土品を展示して解説します。

公開事業としては四ページでご紹介する区内の国及び都指定文化財が「特別公開」を含め公開されます。のぼりが立てられ解説カードも用意されます。

歩くにはいい季節です。ウィーク期間中は他区・市・町・村の事業もその対象者を在任・在勤に限定せず、都全域に広げて実施しています。もう区内の主要な文化財はご覧になったという方は、思い切つて足を伸ばしてみたいかがですか。特に近隣区の由緒ある文化財を知ることや「ふるさと ねりま」の再発見につながるかも知れません。

なお、事業内容の詳細を記したブログラムは9月末、公開文化財のガイドマップは10月下旬に、東京都教育委員会のホームページに掲載されるほか、両案内書とも10月末には練馬区教育委員会文化財係や郷土資料室の窓口で配布出来る予定です。

本号でご紹介の「文化財めぐり」や「城跡ツアー」の参加方法など詳細は、10月11日発行のねりま区報でお知らせします。

第17回練馬区伝統工芸展

〜練馬に活きる
江戸の心と技〜

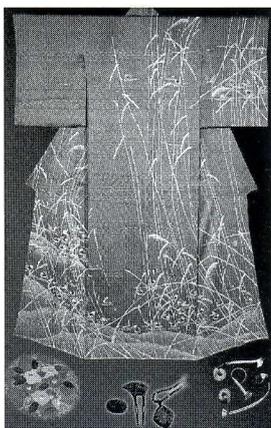
昔から伝わる技術で、それを受け継ぐ職人が、手作りで作り上げる伝統工芸品。練馬に活き続ける江戸の心と技が作品の一つひとつに込められています。

画一品の大量生産、そして使い捨てという生活様式になってしまった現代にも、練馬で受け継がれ、育まれた伝統工芸。この機会に、練馬の伝統工芸の「心」と「技」にぜひ触れてみてください。

▽とき 10月28日(金)〜30日(日)
午前10時〜午後5時

▽ところ 石神井公園区民交流センター
(ピアレスA棟2・3階)
西武池袋線「石神井公園駅」北口下車 徒歩1分

▽主催 練馬区伝統工芸会
▽後援 練馬区・練馬区教育委員会



わがまち再発見 ねりまの文化財めぐり

●練馬高野台駅出発コース

江戸の古刹・長命寺、錦秋の石神井川沿いを歩く

- ◎ 実施日 11月2日(水)
- ◎ 集合時間・場所 午前9時・練馬高野台駅南口
- ◎ 終了予定時間 正午
- ◎ 解散場所 石神井公園(最寄り駅石神井公園駅)
- ◎ コース概略 長命寺↓平成みあい橋↓榎本家長屋門↓おぐらやま憩いの森↓観蔵院↓南田中稻荷天祖神社↓禅定院↓石神井公園(旧第二豊田園)
- ◎ 歩行距離 約4km

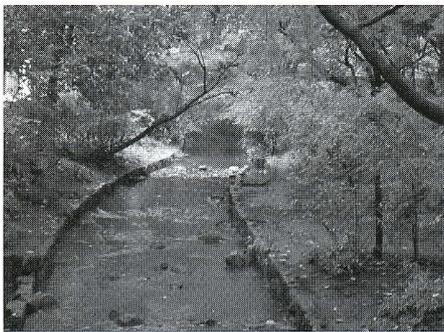


十王像(長命寺)

●江古田駅出発コース

文化薫る江古田駅周辺を訪ねる

- ◎ 実施日 11月10日(木)
- ◎ 集合時間・場所 午前9時・江古田駅南口
- ◎ 終了予定時間 正午
- ◎ 解散場所 浅間神社(最寄り駅江古田駅)
- ◎ コース概略 武蔵大学↓栄町庚申塔↓青柳家住宅↓武蔵野音大楽器博物館↓八雲神社↓小竹遺跡↓小竹庚申塔群↓能満寺↓浅間神社
- ◎ 歩行距離 約4km



濯川(武蔵大学)

●豊島園駅出発コース

練馬大根のふる里をたずねて、上練馬村を歩く

- ◎ 実施日 11月17日(木)
- ◎ 集合時間・場所 午前9時・西武線豊島園駅
- ◎ 終了予定時間 正午
- ◎ 解散場所 八幡神社(最寄り駅光が丘駅)
- ◎ コース概略 練馬城址↓石川稻荷社↓春日小(尾崎遺跡)↓春日神社↓寿福寺↓練馬大根碑↓愛染院↓相原家薬医門↓八幡神社
- ◎ 歩行距離 約4.5km



相原家薬医門

●大泉学園駅出発コース

大泉村ふるさと探訪 清戸道と白子川

- ◎ 実施日 11月25日(金)
- ◎ 集合時間・場所 午前9時・大泉学園駅北口
- ◎ 終了予定時間 正午
- ◎ 解散場所 牧野記念庭園(最寄り駅大泉学園駅)
- ◎ コース概略 北野神社↓旧大泉村役場跡↓諏訪神社↓本照寺↓清戸道↓妙福寺↓白子川↓大泉井頭公園↓牧野記念庭園
- ◎ 歩行距離 約5km



井頭のヤナギ(大泉井頭公園)

申込方法 電話にて、10月12日(水)から10月30日(日)まで受付けます。
 (各コース60名先着順)
 申込先 郷土資料室 03(3996)0563(月曜休室)

文化財ウィークで

公開される文化財

尾崎遺跡(都指定史跡)

春日小学校建設にあたって、昭和54・55年に発掘調査された旧石器時代から近世までの複合遺跡です。小学校のグラウンドが指定範囲です。ナイフ形石器や縄文土器・中近世の陶磁器などの出土品が展示室でご覧になれます。

〔所在地〕春日町5-12-1

春日小学校内

〔交通〕練馬春日町駅(都営大江戸線)

下車徒歩8分

〔公開時間〕土曜・日曜の午前10時から

午後4時

*必ず学校受付にお申し出ください。

〔尾崎遺跡出土品解説会〕

11月13日(日)午前10時30分から午後2時まで、学芸員が出土品について解説します。

小野蘭山墓(都指定旧跡)

小野蘭山(一七二九〜一八一〇)は江戸中期に活躍した本草学(博物学)者で、その講義を弟子がまとめた「本草綱目啓蒙」四八巻は、わが国最大の本草学の文献といわれています。

〔所在地〕練馬4-27 迎接院墓地内

〔交通〕豊島園駅(西武練馬線・都営大江

戸線)下車徒歩5分
〔公開時間〕午前9時から午後4時

石神井城跡及び三宝寺池

(都指定旧跡)

三宝寺池は武蔵野三大湧水地の一つで、かつては湧き水が豊富で、石神井川の源流にもなっていました。その南側の台地に、石神井城跡があります。中世にこのあたりを支配していた豊島氏の城跡で、太田道灌に攻められ、一四七七年に落城しています。主郭と考えられる部分には、土塁や堀がよく残されています。

〔主郭の特別公開〕

11月3日から13日 午前9時30分

から午後4時30分

〔所在地〕石神井台一丁目ほか

都立石神井公園内

〔交通〕石神井公園駅(西武池袋線)

下車徒歩15分

三宝寺池沼沢植物群落

(都指定天然記念物)

三宝寺池の中央「中の島」周辺が指定範囲となっています。コウホネなどの水生植物を中心に、貴重な植物相がみられます。水質の悪化などにより、絶滅してしまった植物もありますが、保護への取り組みが続けられています。

(所在地などは右記に同じ)

※なお、今回のウィークでの公開リストには載っていませんが、次の文化財は普段から見学できます。

*練馬白山神社の大ケヤキ

(国指定天然記念物)

〔所在地〕練馬4-2 白山神社境内

〔交通〕豊島園駅下車徒歩5分

*江古田の富士塚

(国指定重要有形民俗文化財)

〔所在地〕小竹町1-59 浅間神社境内

〔交通〕江古田駅下車徒歩1分

*東高野山奥之院(都指定史跡)

〔所在地〕高野台3-10 長命寺境内

〔交通〕練馬高野台駅下車徒歩5分



東高野山奥之院

*池永道雲墓(都指定旧跡)

〔所在地〕練馬4-27 受用院墓地内

〔交通〕豊島園駅下車徒歩3分

*練馬城跡(都指定旧跡)

〔所在地〕向山3-25 他

〔交通〕豊島園駅前

文化財を訪れる際には、所有者や周囲の迷惑とならないように注意して下さい。

郷土資料室が仮設収蔵庫へ一時移転します

郷土資料室では、アスベスト除去工事を行なうため、左記のとおり一時移転します。資料閲覧・相談、刊行物の有償頒布などの業務は行いますが、展示室の利用は出来ません。

※10月24日(月)〜31日(月)、来年1月23日(月)〜31日(火)は移転準備のため休室します。

▽移転期間 11月1日(火)〜 来年1月22日(日)

▽移転先 郷土資料仮設収蔵庫 (石神井町5-12-7)

▽問合せ 郷土資料室 TEL 3996-0563

文化財保護審議会
新任委員の紹介

本年四月より、山崎弘氏の後任に、法政大学教授の古川修文氏が就任しました。建築環境・建築構法が専門です。

記事訂正のお知らせ

前号で「林稲荷の庚申塔」の所有者を氷川神社と記しましたが、現在は市杵島神社の所有となっていますので、訂正します。